

平成28年度 津山市立（ 喬松 ）小学校

改善プラン「平成28年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（12月末）

津山市 達成目標	<p>これまでの取組やたしかめテスト等から</p> <p>【平成29年度全科目で岡山県平均点を超える】見込み</p>	<p>全国学力状況調査から</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国語Bでは「読むこと」の領域については県平均より正答率が低い。読む能力に課題がある。 ○算数Bでは「図形」の領域については県平均より正答率が低い。 <p>岡山県学力状況調査から</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国語では「書くこと」の活用、「伝統的な言語事項」の知識・理解に課題がある。 ○社会は地図や歴史に関する基礎的な知識・理解の定着に課題がある。 ○算数では「数と計算」「量と測定」の領域に関する知識・理解に課題がある。 ○理科は全体的に基礎的な知識・理解の定着に課題がある。 	
	学校の取組・改善方法（課題に対する改善方法）	進捗状況	3学期及び来年度へ向けて（具体的な達成目標・数値目標）
市全 体の 取組	<ul style="list-style-type: none"> ○朝学習に国語の読解力を高める小テストを行う。（問題データベースの活用） ○算数・理科・社会の基礎的・基本的な知識理解を高めるために定期的に宿題に復習プリントを出す。（問題データベースの活用） 	B	<ul style="list-style-type: none"> ○全国学力状況調査の国語Bの平均正答率で県平均を上回る。 ○岡山県学習状況調査の社会・算数・理科の平均正答率で県平均を上回る。
①	<p>学習のきまりの徹底を図る。（落ち着いた学習環境を整える。「学習のきまり」の見直しと振り返りで定着を図る。）</p>	B	<p>学習規律チェックカードで全項目80%以上達成をめざす。</p>
②	<p>本年度の校内研修である説明文を中心に、資料と文、文と文を関連づけて読み取る活動を入れた授業を行うなど確実な読みの力を育てる。</p>	B	<p>全国学力状況調査の国語Bの平均正答率で県平均を上回る。</p>
③	<p>自主学習を含めた家庭学習の充実に向けた取り組みで、学習習慣と基礎基本の定着を図る。</p>	B	<p>家庭学習状況調査で、全学年で80%以上の児童が設定時間を上回る。</p>

※進捗状況・「S：目標を大きく上回った（100%を超えている）」「A：目標を十分達成できた（85%以上100%未満）」「B：目標を概ね達成できた（70%以上85%未満）」
 「C：目標をある程度達成できた（50%以上70%未満）」「D：目標をあまり達成できなかった（30%以上50%未満）」「E：目標を達成できなかった（30%未満）」